



CAIスクールREPORT

Gakken

学研CAIスクール 加古川校 TEL.079-454-1447

今年も残り1か月になりました。今年には新型コロナウイルス感染拡大の影響で、今までに体験したことのないような大変な1年となりました。この年末年始、体調管理に気を付けて、元気に過ごしてくださいね。(写真 yoshi/PIXTA)


 だれでも
分かる

 教育情報
&
ニュース


▲かやぶき屋根のふき替え

(写真 kelly marken/PIXTA)

年末に「第九」を演奏するのはなぜ？

今年、ドイツの作曲家ベートーベンの生誕250年を記念する年です。ベートーベンは1770年12月17日にドイツのボンで生まれました。4歳のころから、宮廷音楽家だった父親から音楽の手ほどきを受け、7歳でピアニストとしてデビューしました。大人になってウィーンで作曲家として活躍し、生涯に数多くのピアノ曲や交響曲などを作曲しました。

さて、日本では年末になると、ベートーベン作曲の交響曲「第九番(合唱付き)」が多く演奏されます。第二次世界大戦後の1947年(昭和22年)、現在のNHK交響楽団の前身である日本交響楽団が、12月に3日連続の「第九コンサート」を行いました。当時はまだ戦後の混乱期で、コンサートのチケット代が楽団員の年越しの費用になったとのことです。コンサートは絶賛され、年末に「第九」を演奏する習慣へと受け継がれています。ちなみに海外で年末によく演奏されるのは、ヘンデル作曲「メサイア」だそうです。いずれも、厳かに年末を飾る曲と言えますね。今年の年末、ぜひ聞いてみてください。

「伝統建築工匠の技」無形文化遺産に

日本の造物木造建を守り伝える技術「伝統建築工匠の技」が国連教育科学文化機関(ユネスコ)の無形文化遺産に登録されることになりました。「工匠」とは職人のことで、「伝統建築工匠の技」はかやぶき屋根や畳などの製作、建物の装飾、漆塗りなど17件の技術で構成されています。日本では、風雨などでいたみやすい木造建造物を、様々な技術を駆使しながら保存・修理して利用してきました。屋根ふきなどの作業については、専門の職人だけでなく、地域住民が参加することも評価されました。

「無形文化遺産」は芸能や儀式、技術などを地域の文化遺産として認め、保護するのが狙いです。日本ではこれまで21件が登録されています。

野口聡一さん 再び宇宙へ

日本の野口聡一をはじめ、4人の宇宙飛行士を乗せたアメリカ民間宇宙船「クルードラゴン」が、フロリダ州ケネディ宇宙センターから打ち上げられ、その約27時間後に国際宇宙ステーション(ISS)に無事到着しました。

クルードラゴンは、民間の宇宙企業スペースX社が開発した再利用可能な新型の宇宙船で、機体は長さ約8m、直径4mのコンパクトな機体です。民間企業が中心になって開発した宇宙船が本格的に運用され始めたことは画期的なことです。クルードラゴンは将来民間人の宇宙旅行に利用することも計画されています。

野口さんの宇宙飛行は今回で3回目です。ISS滞在中、野口さんはiPS細胞(人工多能性幹細胞)を使った実験などに取り組み、約半年後に地球に戻る予定です。

め げ こうとくてん
目指せ 高得点!てい き たいさく かくにん
定期テスト対策を確認しよう

12月になりました。すでに定期テストの勉強を始めている人もいますが、これから始める人も多いと思います。定期テストは、成績や内申点に直結する重要なものです。今回は定期テストで高得点を取るために、定期テスト対策の仕方を確認しましょう。

(イラスト マツノPIXIA)

① テスト勉強は2週間前から始めよう!

ふだんの学校の勉強や宿題をしながら、テスト勉強のためにどの教科も2、3回解き直しをして理解することが必要なので、**テスト対策は2週間前**から始めるのが理想です。試験範囲やテストが行われる日などを考慮して、無理のない学習計画を立てて計画的に勉強しましょう。計画を立てるときに大切なことは、次の3つです。

★計画を立てるときの3つのポイント

- ① 範囲が広い教科、苦手な教科は早めに着手! 苦手な教科も目標を達成できるようにがんばろう。
- ② 問題集やプリントは、3回は解き直そう。解き直すことで、学力の定着に差がつく!
- ③ テストが2日以上にわたる時は、前日はテストがある教科だけ勉強するように調整する。

② 具体的な目標を決めて、勉強内容をリスト化しよう!

テストを始める前には、例えば「英語で80点以上取る!」「学年で上位20番以内に入る!」のように、**具体的な目標**を決めましょう。目標を決めると、やる気につながるものです。

そして目標を達成するために、やるべきことをリスト化して、紙やノートに書き出しましょう。そして、それをもとに2週間どのように勉強を進めていくかを計画しましょう。ポイントは、やみくもに勉強しないで、**勉強内容を「見える化」**することです。やったこと、やっていないことがわかるので、しっかり勉強することができます。

計画するときには、1、2日予備日をつくるなどして、計画が少しずれても大丈夫なように、無理なく計画するとよいでしょう。



③ 効果的なテスト勉強を心がけよう!

ドイツのエビングハウスという心理学者の実験によると、人は、一度覚えたことを1時間後には56%、1日後には74%忘れるそうです。ですから、日ごろから定期的に復習することで、忘れることを防ぐことができます。日々の学習の中でしっかり復習しておけば、テスト前の勉強がとても楽になります。

そして、人がしっかり集中できる時間は15分と言われています。また、長時間勉強するよりも、休憩を入れながら短時間集中して勉強を続けたほうが、高い効果が得られるという実験結果もあります。ですから、勉強の計画を立てるときは、15分×3の45分を一コマとして考えると、組み立てやすいでしょう。

また、用語などの暗記は、睡眠中に脳に定着するので、寝る前に覚えるのが効果的とされています。しっかり寝ることも勉強には大切なことです。睡眠時間をちゃんと確保しましょう。